



みなまた環境大学2009

短期セミナー ～水俣入門編～

- ◇募集人員：30人程度
- ◇参加資格：学習意欲のある方(年齢不問)
- ◇期日：9月14日(月)～18日(金):4泊5日

- 場所：水俣市内
- カリキュラム：裏面のとおり
- 受講料：15,000円(※宿泊・食事代は別途)
- 申込〆切：8月31日
- 申込み・問合せ：みなまた環境大学実行委員会(水俣市環境対策課内)
〒867-8555 熊本県水俣市陣内1丁目1番1号
TEL 0966-61-1612
FAX 0966-63-9044

みなまた環境大学 短期セミナー「水俣入門編」募集要項

1 開催趣旨

公害の原点である水俣病。その経験を教訓として「環境モデル都市づくり」をすすめてきた水俣。「再生する水俣」の現在（いま）を知り学ぶことで、水俣病の教訓を次世代につないでいくとともに、自分で考え、行動することのできる人材の育成を目指します。

2 本セミナーの特徴

- 1) 過去の経験を踏まえて、環境に軸足を置いたまちづくりを実践する「みなまた」を学びます。
- 2) 水俣全体が1つの大学、それぞれの現場が教室、地元の人が講師です。
- 3) 現地を歩き、人とふれあい、学ぶことで、水俣の環境のまちづくりと、これまでに至った歴史を知り、これからの課題などを探ります。

3 カリキュラム・スケジュール () 内は実施場所

日	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
テーマ	未来のために過去を振り返る	今を知り未来につなげる ～水俣病の教訓とは	環境に配慮した持続可能な地域づくりとは ～源流から海へ	環境に配慮した持続可能な地域づくりとは ～水俣ならではの取り組みから考える	環境に配慮した持続可能な地域づくり実現の方法を考える
内容	午前	チッソの今を知る (チッソ水俣本部) 水銀研究の現状 (国立水俣病総合研究センター)	持続可能な地域づくり① ・森を育てる (愛林館)	持続可能な地域づくり② ・水俣ブランドの環境ビジネス (水俣エコタウン) ・村丸ごと生活博物館の取り組み (頭石地区)	まとめ ・環境に配慮した持続可能な地域づくりとは 閉講式 (水俣病資料館)
	午後	開講式 導入～アイブレイキング 水俣に向き合う視点を明確にしよう 水俣病の歴史を知る 語り部講話 (水俣病資料館)	環境創造への転換 (水俣市役所) 胎児性水俣病患者との交流 (ほっとはうす)	水俣の海べりをめぐる (湯の児・茂道・湯堂・明神) 市民の環境行動 ・地域のごみ分別	水俣が目指す環境モデル都市とその課題 (水俣市公民館) 水俣市の課題を考える ～グループで地域の人とテーマ討論
備考	夕食:歓迎会	昼食あり/夕食:フリー	昼食あり/夕食:フリー	昼食あり/夕食:交流会	

※上記カリキュラム受講のほか、①毎日レポート提出 ②全カリキュラム終了後、総括レポート提出

③アンケートの回答・提出が必要です。

※カリキュラム内容・日程は変更になる場合があります。

4 受講料ほか

- ・参加受講料 15,000円 (資料代・保険料含む)
- ・滞在費用は別途必要で、以下のとおりです。
※期間中の宿泊費(4泊5日朝食付・相部屋)と食事代(5食分)が含まれます。
①事務局指定の宿泊先・食事を利用する場合: 15,000円 (受講料・滞在費計30,000円)
②宿泊先は自分で手配する場合: 9,000円 (受講料・滞在費計24,000円)

5 申し込み方法

所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、事務局に提出ください(郵送・FAX・メールのいずれか。提出先は表面)。申込書の受付後、事務局から詳細について御連絡いたします。

6 その他

- ・カリキュラムは座学に限らず、フィールドワークなど参加体験型のプログラムも実施します。
- ・介助が必要な方などは、事務局までお問合せください。
- ・セミナー実施の際、安全には万全を期しますが、万一の場合の補償は加入していただく保険の範囲内に限らせていただきます

※個人情報の取り扱いについて

申込みの際の個人情報は、水俣市の個人情報保護条例に基づき厳重に取り扱い、セミナー運営にかかる利用目的以外には一切利用いたしません。